

令和5年第26回定例公安委員会会議録

開催日時 令和5年9月21日（木）午後0時30分～午後2時35分

開催場所 警察本部、西部地区運転免許センター（対面、リモート併用）

第1 定例会議

1 開催時間 午後1時30分～午後1時45分

2 出席者

公安委員会 衣笠委員長 勝部委員 久本委員

警察本部 雲田警務部長 山本首席監察官 笠田生活安全部長
加藤刑事部長 前田交通部長 岡山警備部長
植木警察学校長 坂口情報通信部長

（事務局等～畔田公安委員会補佐室長、前田室長補佐）

3 議題事項

警察職員の援助要求（警備部）

警察本部

警察職員に対する援助の要求が2件あった。

1件目は、鹿児島県公安委員会から、天皇皇后両陛下の特別国民体育大会御臨席等に伴う特別派遣、2件目は、福島県公安委員会から、原子力関連施設の警戒警備に伴う特別派遣である。

委員

鳥取県公安委員会として受諾する。

警衛警備に万全を期していただきたい。

4 報告事項

第31回暴力追放鳥取県民大会の開催（刑事部）

警察本部

暴力追放鳥取県民大会は、暴力団のない安全で住みよい鳥取県の実現のため、県民一人一人による暴力団排除意識の高揚を図ることを目的とし、平成4年から開催している。

第31回大会は、令和5年11月7日午後1時30分から、とりぎん文化会館小ホールにおいて開催することとしている。

この度の大会では、暴力追放功労者の表彰に加え、福岡県警察において、長年にわたり工藤會対策に従事され、退職後には、福岡県暴力追放運動推進センターの専務理事も務めておられた藪正孝氏の記念講演と、鳥取県警察音楽隊による演奏を予定している。

委員

他県の暴力団対策について講演があることから、必要があれば、鳥取県の対策について、見直し等をお願いする。

委員

開催目的にあるとおり、暴力団排除意識の高揚を図ることのできる大会になればと思う。

暴力団排除の意識を持って取組を進めていくことが大切であり、この大会がその周知の機会である。

将来は、このような大会を開かなくてもよいような、暴力団のない社会であってほしい。

委員

暴力団は規制等を避けるため、一般の人の生活に溶け込んでいると思う。

大会を通して、暴力団のない安全で住みよい鳥取県を実現する気運を高めてほしい。

第2 その他の公安委員会活動

1 意見の聴取

運転免許課から、道路交通法に基づく意見の聴取5件について、事案概要、処分理由、当事者の陳述要旨、基本量定等を詳細に聴取し量定を決定した。

2 聴聞

運転免許課から、道路交通法に基づく聴聞1件について、事案概要、処分理由、当事者の陳述要旨、基本量定等を詳細に聴取し量定を決定した。

3 報告事項

- ・ 審査請求に係る審査結果報告
- ・ 特定抗争指定暴力団等の指定の期限の延長

4 公安委員会委員間の事前検討・協議等

5 公安委員会補佐室からの事務連絡等

公安委員会補佐室から当面の行事予定等について確認と説明があり、了承した。